

令和2年8月定例会

長野県地方税滞納整理機構議会会議録

長野県地方税滞納整理機構議会

令和2年8月18日（火） 長野県庁3階 特別会議室

○出席議員（6名）

2番 平林 明人
3番 堀内 孝人
4番 竹内 健一
5番 野沢 明夫
6番 福原 和人
7番 下平 豊久

○説明のため出席した者

広域連合長 阿部 守一
副広域連合長 加藤 久雄
事務局長 宮津 雅則
会計管理者兼徴収第一課長 阿部 孝明

○職務のため出席した事務局職員

議会事務局長 町田 剛
議会事務局書記 松村 義孝

○議事日程

- ・ 諸般の報告
- ・ 会議録署名議員の指名
- ・ 会期の決定
- ・ 議案第1号 令和元年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算の認定について
 理事者説明
 質疑、討論、採決
- ・ 報第1号 令和元年度長野県地方税滞納整理機構歳入一般会計補正予算（第2号）の専決
 処分報告
 理事者説明
 質疑、討論、採決
- ・ 議員提出議案 議第1号 広域連合長専決処分事項の指定の一部改正（案）
 採決

午後1時30分開会

【副議長（下平豊久議員）】

副議長の 下平 豊久 でございます。

地方自治法第106条の規定により、議長選挙が終わるまでの間、議長の職務を行うことといたします。

何とぞよろしくお願いを申し上げます。

ただ今のところ、出席議員数は6名であります。会議の定足数に達しておりますので、これより令和2年8月長野県地方税滞納整理機構議会定例会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

本日の欠席通告議員は、牛越議員の1名であります。

定例会の招集に当たり、阿部 守一 広域連合長から挨拶がございます。

阿部 守一 広域連合長。

【阿部守一広域連合長】

本日、令和2年8月定例会を招集させていただきましたところ、議員各位にはご多忙の中御出席を賜り、誠にありがとうございます。

本定例会に提出いたしました議案につきましては、後刻御説明を申し上げますが、十分御審議を行った上で御決定を賜りますようお願い申し上げます。

よろしくお願いいたします。

【副議長（下平豊久議員）】

それでは、これより議長の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選の方法をとりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【副議長（下平豊久議員）】

異議なしと認めます。よって選挙の方法は指名推選によることに決定いたしました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【副議長（下平豊久議員）】

異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定いたしました。
それでは指名します。
議長に、4番 竹内健一議員を指名いたします。
お諮りいたします。
ただいま指名いたしました竹内健一議員を当選人と定めることに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【副議長（下平豊久議員）】

異議なしと認めます。
よって、ただいま指名したとおり、竹内健一議員が議長に当選されました。
ただ今当選されました竹内健一議員が議場におられますので、本席から議長選挙の当選人である旨の告知をいたします。
議長選挙が終わりましたので、新議長と交代をいたします。
御協力ありがとうございました。

【議長（竹内健一議員）】

ただ今議長に選任をいただきました小諸市議会議長の竹内健一でございます。
このたびは、皆様のご推挙によりまして、長野県地方税滞納整理機構の議長に選任をいただき、身に余る光栄でございます。
微力ではございますが、誠意を持って職責を全うしてまいりたいと思っておりますので、よろしく御指導いただきますようお願い申し上げます。挨拶といたします。
ありがとうございました。

【議長（竹内健一議員）】

ここで理事者の紹介をいたします。
加藤久雄 副広域連合長。

【加藤久雄副広域連合長】

ただいま御紹介いただきました、副広域連合長の 加藤久雄でございます。
この機構が目指すところの、自治体財政の根幹を成す「税収の確保及び税務行政に対する納税者の信頼の一層の確保」に向けて、阿部広域連合長を補佐いたしまして、当機構がその役割を十分に果たせるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

【議長（竹内健一議員）】

この際、諸般の報告をいたします。
初めに、議員の異動について御報告を申し上げます。

去る2月定例会後、小林東一郎議員から、副議長あてに3月10日付けでの議員辞職願が提出されました。

また、小林議員辞職に伴う構成団体議会における選挙において、堀内孝人議員が当選しました。

以上、御報告をいたします。

次に、監査委員から、令和2年1月分から令和2年6月分までの例月現金出納検査の結果について、議長あてに報告書が提出されておりますので、御報告をいたします。

以上で、諸般の報告を終わります。

【議長（竹内健一議員）】

続いて、議席の指定を行います。

新たに当選された堀内孝人議員の議席は、会議規則第4条第1項の規定により、議長において指定いたします。

堀内孝人議員は、仮議席としている議席3番に指定いたします。

【議長（竹内健一議員）】

次に、会議録署名議員の指名を行います。

3番 堀内孝人議員と5番 野沢明夫議員の両名を指名いたします。

次に、会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期につきましては、本日1日としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【議長（竹内健一議員）】

異議なしと認めます。よって会期は、本日1日と決定いたしました。

なお、本日の会議は、お手元に配布の日程により行いたいと思いますので、御了承をお願いいたします。

次に、議事日程により、第1号「令和元年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算の認定について」、報第1号「令和元年度長野県地方税滞納整理機構一般会計補正予算(第2号)の専決処分報告」、提出者である広域連合長から説明を求めます。

阿部広域連合長。

【阿部広域連合長】

本定例会に提出をいたしました議案の説明に先立ち、昨年度からの取組み状況などについて御報告を申し上げます。

まず、活動状況についてでございます。

昨年度は、構成団体からの滞納事案の引き受けとして、市町村から934件、県から重複す

る70件、金額では合計で16億5,600万円余りを引き受けいたしました。

これに対する徴収でございますが、1年間の引き受け期間である本年5月末までの実績として、差押749件、搜索80件などの滞納処分を実施し、5億8,400万円余りを徴収いたしました。これにより、過去2番目となる徴収率35.3%を達成することができたところでございます。

また、案件の解決を目指して滞納処分を進めたところ、移管件数1,004件の30.7%、308件を完納へと導くことができました。件数、率ともに過去最高ということで、構成団体派遣職員の粘り強い取組みの成果と考えております。

令和2年度につきましては、件数で市町村から939件、県から重複する68件、金額は合計16億4,300万円余りの滞納事案を引き受けたところでございます。

本年度は、新型コロナウイルスの影響も懸念されるところでございますが、強い使命感を持ち、県及び市町村と力を合わせて滞納の縮減に取り組んでまいりますので、議員各位におかれましては、引き続き御理解と御協力を賜りますよう、お願いを申し上げます。

それでは、本定例会に提出いたしました議案につきまして、概要を御説明申し上げます。

議案第1号につきましては、令和元年度の歳入歳出決算につきまして、監査委員の審査を経ましたので、議会の認定に付するものでございます。

専決処分報告は、令和2年3月インターネット公売に伴う歳入・歳出それぞれの増額が必要となったことによるもの1件でございます。

詳細につきましては、別途御説明いたしますので、御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

【議長（竹内健一議員）】

次に、第1号「令和元年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算の認定について」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。

宮津事務局長。

【宮津事務局長】

第1号議案「令和元年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算の認定について」御説明申し上げます。

別冊歳入歳出決算書の1ページを御覧願います。

歳入の収入済額は、合計で1億9,386万7,827円でございます。収入の主なものは、長野県及び市町村からの負担金1億7,811万3千円、繰越金891万9,095円及び滞納処分に伴う雑入682万5,340円でございます。

次に歳出でございます。2ページをご覧ください。

歳出の支出済額は1億9,058万2,935円、支出の主なものは、機構運営に伴う派遣職員の人件費、滞納整理システムのリース代、ほか一般管理費等の経費でございます。

これによりまして、右下になりますが、令和元年度の歳入歳出の差引額は328万4,892円

となっております。

詳細につきましては、3ページから6ページまでに歳入歳出決算事項別明細書を、7ページに実質収支に関する調書、8ページに財産に関する調書をお付けしてございます。

なお、本決算につきましては、去る6月26日に、横尾・福原両監査委員に審査いただきまして、監査委員の意見は、添付してございます決算審査意見書のとおりでございます。

以上、決算の概要につきまして御説明申し上げます。

御審議のほど、よろしくお願いいたします。

【議長（竹内健一議員）】

説明が終わりました。これより質疑を行います。質疑はありますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

【議長（竹内健一議員）】

質疑なしと認めます質疑を終結し、討論を行います。

討論はありますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

【議長（竹内健一議員）】

討論なしと認めます。討論を終結し、採決を行います。

「令和元年度長野県地方税滞納整理機構歳入歳出決算」を認定することに、御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【議長（竹内健一議員）】

異議なしと認めます。

よって、本件は認定されました。

【議長（竹内健一議員）】

次に、報第1号「令和元年度長野県地方税滞納整理機構一般会計補正予算（第2号）の専決処分報告」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。

宮津事務局長。

【宮津事務局長】

報第1号「令和元年度長野県地方税滞納整理機構一般会計補正予算（第2号）の専決処分報

告」について御説明申し上げます。

議案書の2ページを御覧ください。

本補正予算は、本年3月に、歳入として雑入、すなわち公売代金からの滞納処分費の受入れ、歳出として徴税費、すなわちインターネットオークションを運営する会社への手数料支払い、それぞれ同額350万円の予算措置が必要となったことにより広域連合長において専決処分したものであります。

御審議のほど、よろしく申し上げます。

【議長（竹内健一議員）】

説明が終わりました。これより質疑を行います。質疑はありますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

【議長（竹内健一議員）】

質疑なしと認めます質疑を終結し、討論を行います。

討論はありますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

【議長（竹内健一議員）】

討論なしと認めます。討論を終結し、採決を行います。

「報第1号「令和元年度長野県地方税滞納整理機構一般会計補正予算（第2号）の専決処分報告」を原案どおり承認することに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【議長（竹内健一議員）】

異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり承認することに決定いたしました。

【議長（竹内健一議員）】

次に、議事日程により、議第1号「広域連合長専決処分事項の指定の一部改正（案）」を議題といたします。

本件は、本日出席の議員全員から提出された議案でありますので、直ちに採決をいたしたいと思いますが、御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【議長（竹内健一議員）】

異議なしと認めます。

お諮りいたします。

議第1号「広域連合長専決処分事項の指定の一部改正（案）」は原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

【議長（竹内健一議員）】

異議なしと認めます。

よって本案は、原案のとおり可決することに決定いたしました。

【議長（竹内健一議員）】

以上をもちまして、本定例会に提出されました案件の審議は、すべて終了いたしました。

ここで、定例会の閉会に当たり、広域連合長から挨拶をお願いいたします。

阿部広域連合長。

【阿部守一広域連合長】

8月定例会の閉会に当たりまして、一言御礼を申し上げます。

本日、提出いたしました議案につきまして、原案どおり御決定を賜り厚くお礼を申し上げます

引き続き滞納整理方針のもと、未収金の圧縮に向け、業務の推進に鋭意努めてまいりたいと考えております。

議員の各位におかれましては、引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げ、なお一層の御活躍を御祈念申し上げまして、閉会のあいさつといたします。

【議長（竹内健一議員）】

以上をもちまして、令和2年8月長野県地方税滞納整理機構議会定例会を閉会いたします。

午後1時46分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 竹 内 健 一

署名議員 野 沢 明 夫

署名議員 堀 内 孝 人